



# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 30/Apr/2013/vol.244

## カクテルラディッシュ（群馬県産） Cocktail radish

まず、目を引くのは可愛いファンシーグッズの様なパッケージ、中から覗き見えるのは赤や白、ピンクや紫の可愛いラディッシュ、思わず手にとって見たくなるようなデザインです。以前からラディッシュには色が4~5色はあり、種が売られていて誰でも栽培できる状況でしたが、それを作った後に販売していく自信が無く継続的に栽培をしませんでした。しかし、群馬の農協の職員が高齢の方でもできる作物で、狭い耕作地でもできる商品はないかと模索しました。農協の女性職員と市場の拘り作物の女性担当者がアイデアを出し合って作り上げた農産物としては珍しい女性目線の企画商品です。企画も然ることながら4色のラディッシュが世に出たことには大きな意味があるでしょう。真っ赤で真円の珠、パリッと鮮度感のある緑の葉のイメージとは異なり、葉は根元近くで切り取られ大きさにもややバラつき有るものの、ラディッシュとしての食材の機能は果たせます。それよりも販売リスクを軽減して世に出せた事に大きな意味がありそうです。現在はまだお披露目のタイミングでマーケットリサーチをし、梅雨の時期まで販売し今後の展開を模索するようです。今後、少しでも楽しい食材が市場に出回り、食文化が豊かになる事が望まれます。